

議案第2号

令和6年度県立高等学校の学科名の変更について

令和6年度県立高等学校の学科名の変更について、別紙のとおり議決を求めます。

令和5年2月6日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

別紙

令和6年度県立高等学校の学科名の変更について

令和5年2月6日  
高等学校課

1 令和6年度の学科名の変更について

学校名	令和5年度		令和6年度		変更理由
	大学科	小学科 コース	大学科	小学科 コース	
米子南	商業③	ビジネス情報科③	商業③	ITビジネス科③	今後の地域社会やビジネス活動を支える人材を育成をするため、ITを応用した地域の課題解決及び地域発展に結びつけたビジネス教育、STEAM教育等を取り入れた学科名に変更する。
	家庭①	生活文化科① 環境文化コース 調理コース	家庭①	生活創造科① 生活デザインコース 調理コース	未来が予想できない時代に、感染症や災害等の予期せぬ事態に遭遇しても創造と工夫により、総合的に対応して暮らしを守る力を育成し、地域の生活関連産業の発展に積極的に貢献する人材を育成するため、環境に限らず、保育や福祉の視点も取り入れた学科名及びコース名に変更する。

※ 丸数字は学級数、ゴシック部分は変更箇所

令和6年度県立高等学校の学科名の変更について

令和5年2月6日  
高等学校課

1 米子南高校の学科名の変更について

(1) 商業学科小学科名 現：「ビジネス情報科」→ 新：「ITビジネス科」

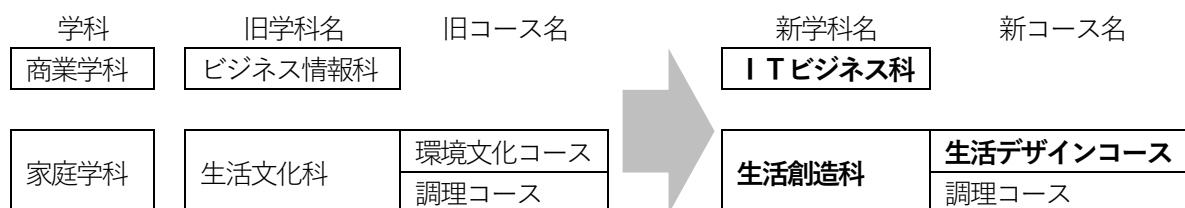
- ・ R4以降の新教育課程において、R5から2年次、3年次に情報分野をより専門的に学ぶ学校設定科目「IT戦略(各学年4単位)」を設置予定。
- ・ 課題研究の各テーマの共通事項を「ITを応用した地域の課題解決及び地域発展に結びつけたビジネス活動の展開」として、STEAM教育を取り入れた学びを実施。

(2) 家庭学科小学科名 現：「生活文化科」→ 新：「生活創造科」

- ・ 「生活文化科」は創設から20年経過しており、「地域の生活関連産業の発展に積極的に貢献する人材育成」や「未来が予想できない時代に、感染症や災害等の予期せぬ事態に遭遇しても創造と工夫により対応して暮らしを守る力を育成」という現在の家庭学科の目標に合致。

(3) 家庭学科コース名 現：「環境文化コース」→ 新：「生活デザインコース」

- ・ R4以降の新教育課程において、「環境」に関連する学校設定科目「生活環境」を6単位から3単位に減らし、保育ニーズに対応する学校設定科目「保育音楽(3単位)」を新たに設置して保育検定1級の取得を目指す。その他、学習指導要領の専門教科「家庭」の科目である「生活と福祉」を開設。



2 米子南高校の今後の方向性

(1) STEAM教育\*の展開

- ・ 今後の地域社会やビジネス活動を支える人材育成について、テクノロジーの活用により、生徒の主体的で創造的な活動を推進し、アイデアや技術を生かした地方創生、地域貢献のマインドを育成。
- ・ 令和4年度から「eスポーツ」に取り組み、協働性や調整力等の社会的スキルやコミュニケーション能力を向上させることを目的とした特別支援学校との交流や、世代を超えた地域密着型イベントを主体的に企画運営等の活動を実施中。
- ・ 課題研究において、現在の取組(アプリ開発、ポスターデザインによる商店の広報活動の支援、ドローン活用の観光活性化等)をさらにテクノロジーを活用した課題解決型学習にして充実を図る。(3Dプリンタアクセサリ作成、高性能PCでの映像編集、服飾デザイン、動画レシピ制作等)

(2) ジェンダーレスな学びを推進

- ・ 例えば女性の起業や男性の服飾や保育等の取組を紹介しながら、商業学科、家庭学科のイメージが性別で固定化されない取組を進めていく。
- ・ 令和4年度入学生から制服を一新。セーラー服と学生服からブレザー仕様に変更し、スカートあるいはスラックスを自由に選択可能とした。

\*STEAM教育 - Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学・ものづくり)、Art (芸術・リベラルアーツ)、Mathematics (数学) を組み合わせて教科横断的な視点に立ち、各教科等で学んだことを統合的に働かせながら探究のプロセスを展開して課題解決能力を育成すること。